

令和4年度学校評価報告書（定時制課程）

1 本年度の重点目標

- (1) 生徒個々の実態に応じて基礎学力を身に付けさせ、社会人として必要な力を育成する。
- (2) 勤労の価値を理解し、主体的に自己の進路を開拓する力を育成する。
- (3) 自分と他者を共に大切にし、自己を成長させる意欲と他者と協働する力を育てる。

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策 【教育活動に対する評価】（定時制課程）

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
学習指導 学校評価 アンケート 教務部	- 観点別評価や新学習指導要領の実施、新校務支援システムへの対応を行った。 - ICT機器の活用や、タブレットやスマートフォンの利用に取り組むことができた。特に授業評価をGoogleフォームで行ったことは集計や分析を容易にした。 - 学習状況に関して授業評価など定期的な把握に努めている。その結果を生徒への指導にもつなげていきたい。 - 生徒の基礎力向上や学習の意識付けでは、成果が上がっていると考え、さらなる改善のために学習サポーターの活用や課題の改善なども考えて行きたい。	- 良好である。 - 生徒の個に対応する学習指導を更に進めていただきたい。 - 今後はICT機器、タブレット、スマートフォンの活用・利用を進めていただきたい。
改善方策	- 観点別学習評価の有効活用に取り組む。また、評価が、生徒の自己肯定感の向上につながるものとなるよう、研修しながら取り組む。 - ICT機器の活用を進めると同時に、タブレット等を活用した学習指導の工夫と改善に努める。	
生徒指導 学校評価 アンケート 生徒指導部	- 特別指導事故は0件であったが、軽微なものが数件（SNSトラブル等）があった。 - いじめに関して認知された事案はあったが、的確に対応できた。 - 生徒指導部と担任の連携を密にとり、サポート会議（毎月記載）で情報を共有することができた。また、パートナーティーチャー（PT）と連携し専門的な助言を活用しながら生徒を支援することができた。 - 生徒会行事の企画・運営も滞りなく実施できた。学校祭・ハロウィン企画・体育大会・感染症対策を講じながら問題なく実施できた。 - 遅刻・欠席者の固定化と恒常化があった。	- 良好である。 - 事故、遅刻、欠席の数でそのまま評価するのではなく、生徒個々がいかに改善の方向に向かっているのかを評価すべきである。 - 情報リテラシーに関わる教育を充実させていただきたい。（SNS対応等） - コロナ禍の中、学校行事などを無事に実施できたのは喜ばしいことと思います。
改善方策	- 登校時の挨拶（声かけ）は継続し、遅刻防止の指導（声かけ）も合わせてを行う。 - 生徒情報の共有と、PT等外部専門機関との連携を行う。	
進路指導 学校評価 アンケート 進路指導部	- 進路のしおりやキャリアパスポートを活用することにより、進路行事の事前指導や事後の振り返りを行うことができた。 - 釧路教育局やハローワーク、若者サポートステーション等と連携した進路支援事業や上級学校、企業等の見学・体験を実施した。 - 基礎力診断テストを行い、その結果を面談等で活用することができた（もっと活用できる可能性がある）。	- 良好である。 - ハローワーク・サポステとのさらなる連携協力を進めていただきたい。 - 今後も生徒さんに寄り添った進路指導を期待します。
改善方策	- 評価・改善がしやすくなるように全体計画の内容を検討する。 - キャリア教育の全体計画およびキャリアパスポートの見直しと改善を行う。	
健康安全指導 学校評価 アンケート 生徒指導部	- ネットトラブルの未然防止のために、様々な機会を通じて生徒に注意喚起することができた。 - 支援が必要な生徒については、実態把握、個別の指導計画を作成した。サポート会議で全教員が共有し、支援を行った。	- 良好である。 - 個々に支援すべき生徒が多い中、チームワークで対応していただきたい。 - 様々なところでネットトラブルの話を聞きます。生徒達がそのようなトラブルに巻き込まれないよう注意喚起をお願いします。 - サポート会議による職員の共通認識の上での支援体制の更なる充実を図っていただきたい。
改善方策	- ネット未然防止については今年度同様に様々な機会を利用して注意喚起を行う。 - 学校生活の中で支援が必要な生徒の情報共有を行うとともに、外部の専門機関とも積極的に連携していく。	

【学校運営に対する評価】（定時制課程）

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
信頼される学校づくり アンケート項目なし	・連絡事項に関わり文書や一斉メールを利用して周知した。教育内容の保護者や地域への伝達としては、HPの利用以外は出来なかった。 ・体験入学会を実施した。また、中学校での説明会に参加した。 ・学習評価や授業評価をはじめとして、様々な評価や調査を行っているが、十分に活用できているとは言えない。	・良好である。 ・体験入学の実施、中学校への説明会等、魅力ある定時制を更にアピールしていただきたい。
改善方策	・HPをこまめに更新することと、伝わりやすいようにレイアウトを改善する。 ・授業評価や基礎力診断テストの結果を学習指導に活かせるよう工夫させる。」	
組織の活性化 アンケート項目なし	・教育計画に評価の観点を盛り込み、それを基準に学校評価を行い反省会議に結びつけることができた。それを学校改善に結びつけるために、次年度計画に反映させたい。 ・超過勤務はある範囲内に収められているが、時期により進路指導や湖定祭等で業務が多くなることがある。部活動指導時間は適正に守られている。	・良好である。 ・風通しのよい職場づくりを更に進めていただきたい（生徒の笑顔は教員の笑顔から）。 ・超過勤務は改善されているように感じますが、教職員の皆様の健康第一に適正な勤務をお願いします。
改善方策	・教育計画に盛り込んだ評価の観点について、取組を正しく評価できるものとなっているか、評価可能な具体的なものとなっているか等について今後も見直しを図り、具体的な課題を設定してその解決に取り組む。	
教職員の資質向上 アンケート項目なし	・教科や分掌の研究協議会等への出席が多かった。次年度以降も継続していきたい。 ・節目ごとに管理職との面談を行うことによりある程度目標管理ができた。 ・機会ある度に服務に関する情報を提供し、教職員の規律を守る意識が保たれている。	・良好である。 ・研究協議会での情報を環流できるよう工夫したい。 ・各教科や分掌の研究協議会や研修で得た情報を他の教員にも適切に情報提供し、共通の認識を持てるような形で活かされることを願う。
改善方策	・校外で行われる研修会への参加を促すとともに、実践的な校内研修会を企画する。 ・教育者としての意識の高揚を図る。	
公表方法	学校ホームページ	

3 その他 ご意見等ありましたらお願いいたします。

- ・全定の周年事業、お疲れ様でした。
- ・高校入試における湖陵定時に対する地域のニーズ、信頼はその倍率が証明していると思います。先生方の努力の賜です。「キャリア教育の充実」に対する大臣表彰、これを糧に更なる教育活動の充実をお願いします。
- ・定時制の出願が増えていると聞いております。湖陵定時信頼されている。生徒が多くなると、教職員の皆様の負担がより大きくなると思いますが、これまで通り丁寧な適切な指導で生徒を導いていただきたいと思います。